

令和4年度

学生によるオレンジリボン運動

甲南女子大学 実施報告書



実施主体 看護リハビリテーション学部看護学科・助産履修学生

実施内容 オープンキャンパスでの市民向け啓発活動

①事前に取り組んだ内容

児童虐待の現状、看護者の支援としてどういうものがあるかについてグループ学習を行い、学生一人一人が基本的な知識をもって臨んだ。

②実施期間に取り組んだ具体的内容

1. 事前学習によって児童虐待の現状と看護者に求められるものを理解する。
2. リーフレットに掲載する市民向けの児童虐待に関するクイズを考える。
3. オープンキャンパスの来場者に配布するオリジナルリーフレットの作成。
4. 助産履修4年生（4名）とともにオープンキャンパスで啓発活動を展開する。当日は何かオレンジ色のものを身に着けるようにした。

③オレンジリボン運動を終えて…

本学では助産師が行う切れ目のない妊産婦支援を学ぶ一環として、数年前からこの運動に参加しています。助産の学習は3年時の終盤から本格的に始まるので、それより早い9月からオレンジリボン運動の準備をしていくことは、児童虐待が助産師の支援の対象であることを学ぶきっかけになっています。また、今年は4年生と協力してオープンキャンパス当日のリーフレット配布を行ったので、先輩後輩の交流ができてとてもよい機会になりました。



【甲南女子大学】 <https://www.konan-wu.ac.jp>